



# 平成30年3月期 第1四半期決算短信(日本基準)(非連結)

平成29年7月25日

上場会社名 JIE C

上場取引所 東

コード番号 4291 URL <http://www.jiec.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 印南 淳

問合せ先責任者 (役職名) 常務執行役員 (氏名) 佐藤 隆

TEL 03-5326-3331

四半期報告書提出予定日 平成29年8月9日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

## 1. 平成30年3月期第1四半期の業績(平成29年4月1日～平成29年6月30日)

### (1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期第1四半期	3,616	0.1	314	0.7	317	0.8	216	0.6
29年3月期第1四半期	3,620	5.7	312	13.3	314	13.1	215	17.4

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年3月期第1四半期	31.55	
29年3月期第1四半期	31.37	

### (2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
30年3月期第1四半期	13,113	11,546	88.0	1,683.37
29年3月期	13,190	11,460	86.9	1,670.86

(参考)自己資本 30年3月期第1四半期 11,546百万円 29年3月期 11,460百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年3月期		20.00		20.00	40.00
30年3月期					
30年3月期(予想)		20.00		20.00	40.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

## 3. 平成30年3月期の業績予想(平成29年4月1日～平成30年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	7,200	0.1	580	0.3	580	0.0	395	0.0	57.72
通期	15,000	3.4	1,350	1.3	1,350	0.8	920	0.3	134.13

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

## 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)

30年3月期1Q	6,859,100 株	29年3月期	6,859,100 株
----------	-------------	--------	-------------

期末自己株式数

30年3月期1Q	71 株	29年3月期	71 株
----------	------	--------	------

期中平均株式数(四半期累計)

30年3月期1Q	6,859,029 株	29年3月期1Q	6,859,029 株
----------	-------------	----------	-------------

四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

### 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、現時点で入手可能な情報に基づき算出したものであり、実際の業績は今後さまざまな要因によって予想値と異なる場合があります。業績予想に関する事項は、添付資料P. 3「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	5
(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書	6
(4) 四半期財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	7
(会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示)	7
(セグメント情報等)	7
3. その他	8
(生産、受注及び販売の状況)	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期会計期間におけるわが国経済は、緩やかな回復基調が継続しております。企業収益や雇用情勢は改善傾向で推移し、個人消費や設備投資は持ち直しの動きがみられ、また、米国及び欧州では景気回復傾向が続いており、アジア地区でも持ち直しの動きがみられております。

今後の先行きについては、景気改善への期待感も高まる一方で、米国の政策動向、中国の金融市場の動向、欧州の政治・経済における不透明感等から、為替・金利動向や企業収益への影響に留意する必要があります。

当業界においては、人工知能、IoT(モノのインターネット化)、フィンテック(金融サービスのITイノベーション)、ビッグデータ等の技術要素が注目されるなか、顧客の要求水準は多様化と高度化が一層進んでおります。

このような環境のもと、中長期的な発展を図るべく、当事業年度においては組織体制を大幅に見直し、事業部門と営業部門を分離することで、「品質・技術・顧客満足度」と「新たな顧客・サービスの開拓」の双方を追求することといたしました。この新組織体制に基づく事業運営を通じ、当社の成長路線を着実にし、更なる発展と企業価値の向上を目指していく方針であります。

これらの結果、当第1四半期の業績は、一部の顧客で投資時期の見直しや案件縮小等がみられましたが、金融機関向けの基盤系ビジネスが堅調に推移したことから、売上高はほぼ前年同期並みの3,616百万円(前年同期比 $\Delta 0.1\%$ )、営業利益314百万円(前年同期比 $+0.7\%$ )となりました。また、経常利益は317百万円(前年同期比 $+0.8\%$ )、四半期純利益は216百万円(前年同期比 $+0.6\%$ )となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

#### ① 資産、負債及び純資産の状況

##### (資産)

資産合計は、ほぼ前事業年度末並みの、13,113百万円(前事業年度末比 $\Delta 0.6\%$ )となりました。

流動資産の減少464百万円のうち、主な変動要因は、現金及び預金の減少736百万円、関係会社預け金の増加664百万円、売掛金の減少419百万円であります。

固定資産の増加387百万円のうち、主な変動要因は、投資その他の資産の増加304百万円であります。

##### (負債)

負債合計は、前事業年度末に比べ162百万円減少し、1,567百万円(前事業年度末比 $\Delta 9.4\%$ )となりました。

流動負債の減少140百万円のうち、主な変動要因は、未払法人税等の減少162百万円、賞与引当金の減少254百万円であります。

固定負債は、ほぼ前事業年度末並みの、30百万円(前事業年度末比 $\Delta 42.2\%$ )となりました。

##### (純資産)

純資産合計は、前事業年度末に比べ85百万円増加し、11,546百万円(前事業年度末比 $+0.7\%$ )となりました。

主な変動要因は、配当金支払による減少137百万円、四半期純利益の計上による増加216百万円であります。

② キャッシュ・フローの状況

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動によるキャッシュ・フローは、+452百万円(前年同期比+513百万円)となりました。この変動は主に、営業収入の増加107百万円、法人税等の支払額の減少186百万円によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動によるキャッシュ・フローは、△393百万円(前年同期比△1,105百万円)となりました。この変動は主に、有価証券の償還による収入の減少700百万円、投資有価証券の取得による支出の増加300百万円によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動によるキャッシュ・フローは、ほぼ前年同期並みの、△131百万円(前年同期比+15百万円)となりました。

これらの結果、当第1四半期会計期間末における現金及び現金同等物の残高は、前事業年度末から72百万円減少し、9,035百万円となりました。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成29年4月25日発表の通期業績予想に変更はありません。

なお、業績予想は、当社が現時点で入手可能な情報に基づき算出したものであり、実際の業績は今後さまざまな要因によって予想値と異なる場合があります。

## 2. 四半期財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成29年3月31日)	当第1四半期会計期間 (平成29年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	4,128,503	3,391,525
関係会社預け金	4,979,720	5,644,275
売掛金	2,654,103	2,234,607
仕掛品	14,761	93,370
その他	433,283	382,224
流動資産合計	12,210,371	11,746,003
固定資産		
有形固定資産	40,856	41,950
無形固定資産	303,266	384,660
投資その他の資産	636,166	940,982
固定資産合計	980,289	1,367,593
資産合計	13,190,661	13,113,596
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	529,018	510,580
未払法人税等	181,209	18,734
賞与引当金	553,432	298,978
その他	413,676	708,509
流動負債合計	1,677,337	1,536,802
固定負債		
退職給付引当金	39,813	17,519
役員退職慰労引当金	13,004	13,004
固定負債合計	52,817	30,523
負債合計	1,730,155	1,567,325
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	674,184	674,184
資本剰余金	640,884	640,884
利益剰余金	10,152,545	10,231,795
自己株式	△109	△109
株主資本合計	11,467,504	11,546,754
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	△6,998	△483
評価・換算差額等合計	△6,998	△483
純資産合計	11,460,505	11,546,270
負債純資産合計	13,190,661	13,113,596

## (2) 四半期損益計算書

第1四半期累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年6月30日)	当第1四半期累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年6月30日)
売上高	3,620,001	3,616,746
売上原価	2,822,509	2,828,995
売上総利益	797,492	787,751
販売費及び一般管理費	484,986	472,990
営業利益	312,505	314,760
営業外収益		
受取利息	2,216	2,030
受取配当金	1,000	1,200
その他	—	352
営業外収益合計	3,216	3,582
営業外費用		
支払手数料	1,100	1,136
営業外費用合計	1,100	1,136
経常利益	314,620	317,207
特別損失		
固定資産除却損	358	—
特別損失合計	358	—
税引前当期純利益	314,262	317,207
法人税、住民税及び事業税	1,284	1,385
法人税等調整額	97,835	99,391
法人税等合計	99,120	100,776
四半期純利益	215,141	216,430

## (3) 四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第 1 四半期累計期間 (自 平成28年 4 月 1 日 至 平成28年 6 月 30 日)	当第 1 四半期累計期間 (自 平成29年 4 月 1 日 至 平成29年 6 月 30 日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
営業収入	3,979,253	4,087,103
外注費の支払及び購入による支出	△1,602,805	△1,555,405
人件費の支出	△1,827,266	△1,762,686
その他の営業支出	△303,667	△196,404
小計	245,513	572,606
利息及び配当金の受取額	3,356	2,953
法人税等の支払額	△309,886	△123,450
営業活動によるキャッシュ・フロー	△61,016	452,109
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有価証券の償還による収入	700,000	—
有形固定資産の取得による支出	—	△47
無形固定資産の取得による支出	△14,452	△86,839
投資有価証券の取得による支出	—	△300,000
敷金及び保証金の差入による支出	△84	△6,277
敷金及び保証金の回収による収入	26,560	74
投資活動によるキャッシュ・フロー	712,023	△393,089
財務活動によるキャッシュ・フロー		
配当金の支払額	△147,438	△131,443
財務活動によるキャッシュ・フロー	△147,438	△131,443
現金及び現金同等物に係る換算差額	—	—
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	503,568	△72,423
現金及び現金同等物の期首残高	8,779,821	9,108,224
現金及び現金同等物の四半期末残高	9,283,390	9,035,801

(4) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

該当事項はありません。

(会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

当社の事業は、システム開発事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

### 3. その他

(生産、受注及び販売の状況)

#### ① 生産実績

当第1四半期累計期間における生産実績を品目別に示すと、以下のとおりであります。

品目	生産高(千円)	前期比増減率(%)
システム開発	3,623,044	1.6

(注) 1 金額には、消費税等は含まれておりません。

2 生産実績は、販売価格に基づいて算出しております。

#### ② 受注実績

当第1四半期累計期間における受注実績を品目別に示すと、以下のとおりであります。

品目	受注高(千円)	前期比増減率(%)	受注残高(千円)	前期比増減率(%)
システム開発	4,182,740	5.6	2,809,064	10.6
製品販売	94,138	△22.3	202,464	15.5
合計	4,276,878	4.8	3,011,529	10.9

(注) 金額には、消費税等は含まれておりません。

#### ③ 販売実績

当第1四半期累計期間における販売実績を品目別に示すと、以下のとおりであります。

品目	販売高(千円)	前期比増減率(%)
システム開発	3,544,435	1.3
製品販売	72,311	△40.6
合計	3,616,746	△0.1

(注) 金額には、消費税等は含まれておりません。